

パートナーシップ通信
13年次-9号

地域教育コーディネーター

たかはし なおこ
高橋 直子

連絡先：080-2094-9712

✉higashiaoyama.es.partner
@docomo.ne.jp



～ひがしの窓から～

寒さが続きます。

今年の冬は厳しい冬となりました。朝になり窓の外を見て、その積雪に驚くことも多々あったのではないのでしょうか。子どもたちの登校のため、通学路の除雪をしてくださった保護者の方や、地域の方がいらっしゃいました。交差点では、鮮やかなオレンジ色のジャンパーを着たセーフティスタッフの皆さんや、PTAの皆さんが子どもたちを見守って下さいました。厳しい冬の朝、子どもたちは安心して学校に向かうことができたのではないかなと思います。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



1年生が けん玉 に挑戦！

けん玉名人 塚口 真穂登さん



2021/01/22

上手くいかなくても、何回もチャレンジする子どもたちです。最初は安定しなかった玉の動きが段々と安定していき・・・“今、惜しかった！”そしてついに成功した時の驚きの顔 **見て見て！**”そんな子どもたちの声があちこちで響きました。また、友だちを励ます姿も見られました。



できた！

けん玉教室の最後は、塚口名人による技の数々を見させていただきました。大皿のふちに玉を乗せる(うぐいす)や、大皿小皿を繰り返す(もしかめ)、超大型のけん玉も飛びだしました。塚口さん、本当にありがとうございました。

～ ツカグチ マホトさん けん玉教室 ～

東青山小学校には、長くかかわってくださっています。子どもたちに「**まずは、やってみよう！**」と声を掛け、どうやったら成功するのか、上手な子の様子を見て、子どもたちと一緒に考えていきます。そこから“**膝を使っている**”“**正しい持ち方**”など、けん玉のコツを少しずつつかんでいきます。



2021/01/22



2021/01/22

“ **こんなところにも 乗りますよ** ”



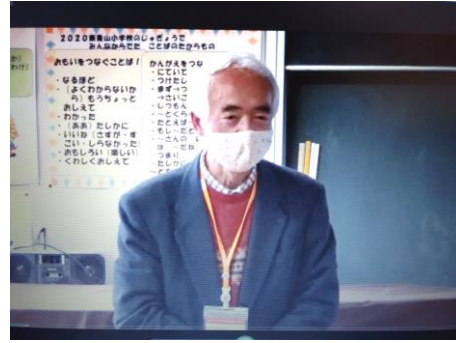
4年生が 東青山の地域を学びます。

総合 “なるほど！ 東青山再発見”

昭和30年代から現在まで、東青山地域の歴史を学びました。東青山小学校区コミュニティ協議会 会長の風間一夫さんをお迎えしました。



土地区画整備事業完成記念碑が平島記念公園にあります。この石碑は、“愛する郷土 平島青山地域は”と始まり、この事業の経緯が記されています。



昭和27年ごろ

(この写真は体育館付近に掲示してあります)
現在の文化自動車学校付近の様子です。

牛を使い、田を耕しています。子どもたちは今との違いに驚いた様子でした。風間さんから“牛は家族の一員として世話をしていた”
“牛は馬より人の言うことをよく聞き、力持ち”
ということをお話してくださいました。

平島・青山の地域は、昭和39年6月の新潟地震をきっかけにして新興住宅地域へと変化していきます。長年水害に悩まされていたこの地域の人たちにとって関屋分水路の整備は大きな喜びだったとのこと。

昭和55年4月

東青山小学校 開校式 (開校当時の児童 712名)



higashiaoyama.es.partner@docomo.ne.jp

(コーディネーター専用)

きかせて
ください!

東青山小学校 ここだけの話

4年生との会話の中で、東青山小学校を卒業された保護者の皆さんが、予想以上に多くいらっしやるのが分かりました。

学校の資料室に写真がたくさん残っています。はだし教育、焼きいもづくり、大運動会など東青山小学校での思い出、または電鉄など、この地域での思い出などありましたら、ぜひ教えてください。体験談はなかなか形に残せないものですが、きっとこの学校の宝物になると思っています。

左のアドレスか、別紙お便りにてお聞かせください。お待ちしております。

